

# 原発再稼働に揺れるカリフォルニア州 (NHK 特集まるごと 2012年7月27)

## ■アメリカでも、原発の是非を問う市民の動き

事故で 原子炉が停止した原発の再稼働をめぐる、町を二分する議論

## ■全米中最悪の記録を持つ驚愕のサンオノフレ原発とアメリカ反原発市民運動

### ★トラブルが起こったのは三菱重工製の新しい蒸気発生器

★カリフォルニア州サンオノフレ原発3号機で漏洩があった蒸気チューブは、三菱重工製の蒸気発生器の中。三菱重工の蒸気発生器4機は、古い設備を置き換えて2010年12月に設置されたばかり。設置後、3号機が再稼働したのは2011年の2月。つまり、まだ1年しか使用していない。

★事故を起こした3号機の蒸気発生器に加え、2号機の蒸気発生器でも検査の結果800本以上800本以上のチューブの肉厚が10%以上減っていることが判明。うち2本は余りに厚さが減っていたため取り外した。肉厚が20%以上減っていたチューブは69本、10パーセント以上減っていたチューブは800本以上。

★3号機の蒸気発生器内で漏洩したチューブは1本、ということになっている。蒸気発生器は格納容器内に設置される。現在3号機の原子炉は十分に温度が下がり、作業員が入って調査しているが、今だに詳細は不明。

(以下略 金子さんの講演をお楽しみに)

※9/9当日11時～12時まで  
「オスプレイ配備反対」  
国会包囲行動があります。

